

「フリマアプリ」のトラブル

No. 182

「フリマアプリ」は、オンライン上で実際の「フリーマーケット」のように出品や購入ができるアプリケーションで、スマートフォンなどで手軽に利用できる一方、トラブルも増加しています。

「事例1」
スマートフォンでのフリマアプリで、ブランドの財布を注文し代金を支払ったが、届いた商品は一見して偽物だと分かった。出品者に連絡を取ると偽物だと認められたが、「返金返品の手続きを行うので、先に『評価』をしてほしい」と言われた。

指示通り「評価」をしたが、返金返品の手続きが行われず、フリマアプリの運営会社と相談したら、「お客様同士で解決してほしい」と言われた。どうしたらよいか。

30歳代 女性

「事例2」

フリマアプリで海外ブランドのカバンを見つけた。「新品同様」と記載され、掲載写真も特に傷などは見られなかったため購入した。

代金10万円はエスクローサービス(※)を利用してクレジットカードで支払った。届いた商品には傷や汚れが複数あり、返品を申し出たが、出品者から返信がない。

50歳代 男性

※エスクローサービス
出品者と購入者の間にフリマアプリ運営会社が入り、購入者から代金を一時的に預かり、購入者が商品を受領した後、フリマアプリ運営会社から出品者に代金が支払われるサービス(タイムミング等は会社により異なる)。

◎消費生活センターより

フリマアプリ等のフリマサービスでの商品売買は、個人間取引(購入者と出品者の双方が消費者個人)です。トラブルは当事者間で解決を求められることを理解して利用しましょう。

フリマサービスでは、商品到着後に購入者が出品者を「評価」することで、支払った代金が運営事業者から出品者に振り込まれるシステムになっています。商品の到着前や届いた商品に納得する前に「評価」すると、代金だけ支払われて出品者と連絡が取れなくなるケースもあります。利用規約をよく理解して、慎重に取引を行いましょう。

当事者間で話し合っても、運営事業者に相談しても交渉が進まない場合は、問題点の整理等を行うため、消費生活センターへご相談ください。



お問い合わせは、

消費生活センター(2階)

☎(20)1101、FAX(20)16000へ。

文芸コーナー

誰もみんな淋しいから

山本 明美

悲しいことがあって泣いている人
苦しいことがあってもジッと耐えている人
辛いことばかりで胸がつぶれそうな人
不安と淋しさに震えている人を抱きしめてあげたいな
わたしの体温であたたためて倒れないようにソツと支えてあげたいな
慰めのことは上手な励まし
すぐ元気になる魔法
便利な何も持ち合わせてはいないけれど
そういう人がいたら抱きしめてあげたいな
涙で見えなくなった凍って固まってしまった心の湖の小さなどろり
ゆっくりゆっくり
あたためて
少しだけ開けてあげたいな

◎選評 齋藤正敏

人はみんな淋しいから、すぐに元気になるそんな魔法の技はないだろうか。便利な何も持ち合わせてはいないけれど他者への想いは健やかで温かい。

●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。
●投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。
※詩の原稿送付先(直接選者)へ 〒297-0032 茂原市東茂原7番地 齋藤正敏宛。
「広報もばらの詩」と朱書きしてください。原稿は30行以内でお願いします。

